

【6】東京都高等学校新人卓球大会兼関東高等学校卓球大会予選会要項 (9/11 訂正版)

1. 主催：東京都高等学校体育連盟卓球女子専門部

2. 大会日／種目／集合予定時間／会場

10月6日(日)	ダブルスの部	Bクラス	9時00分	立川市柴崎市民体育館
10月20日(日)	シングルの部	Aクラス	9時00分	武蔵野高校
11月4日(祝・月)	シングルの部	Bクラス	9時00分	東京体育館 サブアリーナ
		Cクラス	9時00分	〃
11月10日(日)	学校対抗の部(ベスト8まで)		9時00分	武蔵野の森総合スポーツプラザ サブアリーナ
11月17日(日)	学校対抗の部(代表決定リーグ)		9時00分	武蔵野高校
11月23日(祝・土)	ダブルスの部	Aクラス	9時00分	武蔵野高校

3. 申込日時／場所

9月22日(日) 9時30分～13時00分 試合会場の本部席

郵送の場合は**9月26日(木) 必着とする。**

郵送先 〒140-0004 東京都品川区南品川5-12-4 品川エトワール女子高等学校 長谷川宗平 宛

※申込書には、学校番号・学校名・校内ランク順に姓だけ(同姓がいる場合は名前一文字まで)・学年・参加区分(A・B・C)を必ず記入すること。なお、領収書・領収控にも金額など記入のうえ、参加費の振込み明細書コピーを添付し、申し込むこと。

4. 参加資格

- (1) 令和6年度東京都高等学校体育連盟卓球女子専門部加盟登録済みの学校に在籍する、令和6年度(公財)日本卓球協会登録済みの選手。
- (2) 年齢は、平成18年(2006年)4月2日以降に出生した者とするが、出場は2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (3) チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加を認める。ただし、事前に学校単位で東京都高等学校体育連盟事務局に申請し許可を得ること。
- (4) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、東京都高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
- (5) 上記(1)～(4)の要件を満たした上で、在学する学校長の許可を必要とする。

5. 参加費

1チーム 3000円 ダブルス 1組 800円 シングルス1名 600円

振込先 ゆうちょ銀行 払い込み口座 口座番号 00190-3-697272

加入者名 東京都高等学校体育連盟女子卓球専門部

※**申込期日までに参加費の振り込みをしておくこと。**また、ゆうちょ銀行からの払い込み口座を使用する際に、払い込み金額の内訳がわかるように学校名、大会名、参加種目(団体・シングルス)の人数を以下のように記入をすること。

通信欄記入例 東京都高等学校新人卓球大会参加費 学校名 ○○高等学校

学校対抗 3000円 ダブルス 800円×○組 シングルス 600円×○名 合計 ○○○○円

※領収証の必要な学校には試合会場にて作成し発行する。ただし、振込確認ができていない場合、領収証は発行できない。(振り込み確認には4～5日ほど必要)

6. 申込制限

学校対抗の部は1校1チーム、ダブルスの部・シングルの部は申込数制限なし。

7. 参加区分

各種目の参加区分(A・B・Cクラス)を確認の上エントリーすること。なおエントリーミスは失格とすることがある。また、秋季大会が終了する前に申し込むことから、その結果によっては参加区分を満たすようにエントリーのクラスを本部が1ランク上位に変更する。

・ダブルスの部

- Aクラス ① 前大会Aクラスでベスト16以上の組（ペアが変わってもAクラスに申し込むこと。）
② 前大会Bクラスで各ブロックベスト4以上の組（ペアが変わってもAクラスに申し込むこと。）
③ その他Aクラスに出場を希望する組
Bクラス ① Aクラスの参加区分に該当しない組で出場を希望する組

・シングルの部

- Aクラス ① 過去の大会においてAクラスでベスト16以上の者
② 過去の大会においてBクラスでベスト8以上の者
③ その他Aクラスに出場を希望する者
Bクラス ① Aクラスの参加区分に該当しない者で出場を希望する者
② 過去の大会においてCクラスでブロックベスト4以上の者
Cクラス ① A・Bクラス参加区分に該当しない者で出場を希望する者

8. 試合方法

- ・学校対抗の部：ベスト4決定までトーナメント方式で行い、ベスト4の決定後、代表順位決定リーグ戦を行う。
学校対抗の部のシードについては、以下のようにする。（HP：Aクラス組み合わせ作成について参照）
今年度東京都総合体育大会にて、学校対抗の部Aクラスベスト4のチームはスーパーシードの対象とする。
また、Aクラスに出場したチームは10月20日(日)にシードの抽選を行う。該当校は、代表者が抽選に参加すること。
※メンバーは4～7名で編成。オーダーは、1・2番にシングルス、3番ダブルス、4・5番にシングルスとし、3点先取勝ちとする。3番ダブルスは1・2番のシングルスに出場した選手同士で組むことは出来ない。また、シングルスは重複して出場できない。
- ・ダブルスの部：Aクラス、Bクラスの2つに分ける。
Aクラス トーナメント方式で行う。
Bクラス 2つのブロックに分け、トーナメント方式で各ブロックの決勝まで行う。
- ・シングルの部：Aクラス、Bクラス、Cクラスの3つに分ける。
Aクラス トーナメント方式で行う。
Bクラス トーナメント方式で行う。
Cクラス ブロックに分け、トーナメント方式で各ブロックの決勝まで行う。各ブロックベスト3 2決定戦までは3ゲーム制（2ゲーム先取）とし、ベスト16決定戦からは5ゲーム制（3ゲーム先取）とする。
- ・個人戦のベンチコーチについては、以下のようにする。
シングルの部ではAクラスは初戦から、Bクラスはベスト8決定戦から、Cクラスは各ブロックのベスト4決定戦からとする。ダブルスの部ではAクラスは初戦から、Bクラスは各ブロックのベスト4決定戦からとする。
- ・タイムアウト制については、以下のようにする。
Aクラスの試合でのみ適用する。シングルの部ではベスト16決定戦から、ダブルスの部ではベスト8決定戦から、学校対抗の部ではベスト4決定戦からとする。

9. 都代表

- (1) 関東高等学校選抜卓球大会兼関東高等学校新人卓球大会：令和6年12月25日～27日（神奈川県横浜市）
I部：学校対抗3校（1～3位） II部：学校対抗2校（4・5位）
- (2) 全国高体連卓球専門部新人合宿兼海外遠征一次選考会：令和6年12月6日～8日（滋賀県草津市）
シングルス1名（Aクラス最上位者）
- (3) 東京都・神奈川県強化練習会：令和7年1月26日（五日市ファインプラザ）
学校対抗8校（1～8位） ダブルス8組（Aクラス1～8位） シングルス16名（Aクラス1～16位）

10. その他

(1) 入場制限について

- ・観客席のある体育館（立川市柴崎市民体育館、武蔵野の森スポーツプラザ サブアリーナ）で試合を行う場合は保護者等の入場を認めるが、学校会場（武蔵野高校）や観客席のない体育館（東京体育館 サブアリーナ）で試合を実施する場合は、無観客で実施することを周知・徹底しておくこと。

保護者の入場については、以下の点について顧問が責任をもって対応を行うこと。

- ・保護者等の入場に関しては、選手の入場の妨げにならないようにすること。
- ・保護者等の観戦については、参加選手の待機スペース確保に配慮し、観客席フロアで観戦をすること。
- ・会場使用上の注意事項の遵守を徹底すること。

(2) アドバイザーについて

- ・アドバイザーは、当該校から役職者登録をしている者または当該校の選手に限る。
- ・10月20日（シングルの部Aクラス）、11月4日（シングルの部BCクラス）、11月17日（学校対抗の部代表決定リーグ）、11月23日（ダブルスの部Aクラス）については、無観客で実施をするため、以下の者以外の入場は認めない。

学校対抗の部

生徒：出場選手（4～7名）と審判要員部員2名（該当校の女子卓球部員）

※審判要員部員の2名の途中入れ替えは不可とする。

引率責任者：1名（顧問教諭または引率を認められた部活動指導員）

監督：1名（日本卓球協会役職者登録済みの教諭または部活動指導員または外部コーチ）

シングルの部、ダブルスの部

生徒：出場選手（出場選手が1名の場合、練習相手として当該校の女子卓球部員1名の入場を可とする。）

引率責任者：1名（顧問教諭または引率を認められた部活動指導員）

監督：1名（日本卓球協会役職者登録済みの教諭または部活動指導員または外部コーチ）

(3) 注意事項について

- ・引率責任者は、責任をもって選手の健康管理を引き続き行う。
- ・やむを得ず引率責任者がいないチーム、選手は、大会期日ごとに委任状を作成し選手が持参し提出をすることで出場を認める。（委任状を提出する場合は、試合日、試合会場ごとに1枚で構いません。複数の選手がいる場合は選手名の欄に複数名ご記入ください。）
- ・大会運営、試合進行、会場使用上の注意事項を遵守すること。

(4) 各種目の組み合わせ・集合時間は、ホームページにアップする。

(5) 全国高等学校選抜卓球大会シングルの代表選考大会は後日、実施する。

※詳細は高体連HPに後日、アップする。